



【学校教育目標】 夢をえがき 計画を立て 行動する 児童の育成

家庭と学校の絆

月桂樹



令和7年度夏休み号
戸田市立新曾小学校
Tel. 048-442-2774

学びの楽しさ

教頭 伊藤 裕二

小学校4年生の時、月と星の観察をしました。理科の授業を通して、月や星がどのように動いているのかに興味をもったのです。ベランダにカメラ（当時は、デジタルカメラはなかったので、フィルムカメラでしたが）を設置。夜な夜な月や星の写真を撮りました。シャッターを開きっぱなしにしていると、月や星の動いた跡、軌道が線で写るのです。日にち・場所や角度・シャッターを開いている時間など、様々な条件で撮影をして違いを調べてみたり、普段ほとんど本を読まない自分が、図書館に行って関連する本を読んできたりしました。どこかに出展するわけでもなく、何となくレポート用紙にまとめていると20ページほどになっていました。まとめた内容をはっきりとは覚えていませんが、楽しかったことは鮮明に覚えています。

本来、学ぶことは楽しいことだと思うのです。

お子さんが小さかった頃を思い出してみてください。ブロック遊びができるようになった時、失敗しても何度も何度も積み上げていませんでしたか？ひらがなが読めるようになった時、街中の看板を突然読み上げることがありませんでしたか？ご飯を作っている時、「なんで？なんで？」と質問攻めになったことはありませんか？何かができるようになることや新しいことを発見したり、知ったり、自分なりに考えてみたりすることは、楽しいことなのではないでしょうか。

小学校5年生だった夏休み、上の娘は、以前の私と同じように天体に、下の娘は、我が家の大好物「シシトウ」に、興味をもちました。写真を撮ったり、調べたり、調理をしたりしたことをまとめ、課題として提出していました。しかし、40年前とは違い、撮った画像をすぐに確認できるデジタルカメラ、図書館に行かなくても調べられるデジタル図書館やインターネット、もちろん、手軽に加除訂正できるPCを利用してまとめていました。便利な世の中になったと思うと同時に、取り組んでいる娘達の姿をみて、やはり「学ぶことは楽しいことなのだ」と改めて感じました。

新曾小学校のみなさん。明日からは、夏休みです。興味をもったことを体験したり、調べたり、何かを作ってみたり、体を動かしてみたりと、自分で課題ややりたいことを見つけ、チャレンジしてみようではないでしょうか。この夏休み、楽しみながら学んでみませんか。充実した夏休みにしてみませんか。「どんな学びを楽しんだか」を夏休み明けに、ぜひ聞かせてください。

保護者の皆様。令和7年度スタートから3ヵ月余り、本校の教育活動に、御理解・御協力、誠にありがとうございます。夏休み期間、お子さまが、学びを楽しんでいる姿、楽しもうとしている姿が、ほんの少しでも見られましたら、ぜひ「楽しんでいるね」と、褒めてあげてください。お力添えいただけると幸いです。どうぞ、よろしく願いいたします。